

五常

編集発行
コミュニティ
協議会
広報委員会

人口
7,502人
世帯数
3,023世帯
平成27年12月現在

UR都市機構跡地の再開発

進む宅地造成擁壁工事 新病院計画

フジ住宅開発地区

フジ住宅による3カ所の宅地開発工事が進み、さくら通り(新香里・枚方公園線)沿いの敷地などには3~5mの擁壁が所々完成し、その姿を現してきました。

UR都市機構跡地が戸建て用地として売却された時点から、「分譲住宅開発では敷地を有効利用するための造成が

行われることから、石垣と斜面で構成されていた道路との境界部分が垂直の擁壁に改変されることは予想されてきました。しかし、実際に擁壁が完成



桜通り沿いの4m超の擁壁



五本松交差点南西角付近の擁壁



以楽公園交差点北西角の擁壁工事

してみると、状況が明らかになり、風景が大きく変わることを実感した方も多いと思います。擁壁の表面は石垣に似た化粧が施され、景観には一定の配慮がされています。しかし、さくら通りの歩道空間が、これまでより圧迫感が強まるのは確実です。

第四中学校北側地区では、さくら通りに面した擁壁が姿を現すとともに、現在の斜面地形を活用した宅地造成のための擁壁や、地区内の道路造成が行われています。また、東側の道路沿いの石垣の撤去と高さ約4mの擁壁設置



第四中学校北側の造成工事(斜面を利用したひな壇式)



5丁目郵便局前の擁壁工事

のための基礎工事も始まっています。香里ヶ丘6丁目にある「5丁目郵便局」前の道路沿いにも2m程度の擁壁のための型枠工事が始まっています。

香里ヶ丘有恵会病院建設

京阪バス香里ヶ丘5丁目バス停の西側、旧C商店街や小公園、公団住宅があった敷地に香里ヶ丘有恵会病院が建設されます。10月4日に近隣住民への説明会が開催され、現在は敷地の改変・造成工事に関する枚方市の審査が行われています。10月発行の第38号に施設配置計画の平面図等を記載したとおり、病院本館建物は敷地の南側の丘陵を削る形で建設されます。さらさら通り側から見ると、5階建てに見えますが、1階部分は半地下構造の地下1



↑現在の土地の形状

↓この丘を削って病院本館が建設予定



階に相当し、病院本館への出入口は2階部分に設けられます。敷地の北側には2層3段の自走式立体駐車場、以楽公園交差点沿いに院外薬局が予定されています。

病院敷地北側の通称「地獄坂」と呼ばれる坂道は道路幅が3mほどで、自



道路幅が狭くて危険な通称「地獄坂」

動車が通ると歩行者は道路脇の側溝付近まで避ける必要がある危険な道路です。コミュニティ協議会は今回の開発を機会に「地獄坂」の拡幅と、病院敷地北側の淀見通りの歩道設置について、病院および枚方市に要望しています。



とんど祭りにきてね

平成28年1月10日(日)に第26回とんど祭りを五常小学校運動場において、午前10時頃から正午頃までの予定で開催します。

とんど祭りは、小正月の行事で、正月の松飾り、注連縄(しめなわ)、書き初めなどを持ち寄り、一カ所に集めて燃やす伝統行事として各地で行われています。



とんどで燃やすしめ飾りなどは、不燃物やプラスチックの飾りを取り除いた上で、10時50分頃までにご持参ください。11時頃に点火し、その後、御神酒、ぜんざい、豚汁、焼き芋の振る舞いを行います。「お碗とお箸」を持参の上、ご参加ください。

文化の秋を楽しむ

五常文化祭を開催

五常の秋を楽しむ行事、第7回五常文化祭を10月25日(日)午前10時から五常小学校校体育館において開催しました。文化祭に貴重な作品を出品していただいた皆様や、熱心に鑑賞していただいた皆様に感謝いたします。

今年も絵画、押し花、手芸作品、生け花など校区の皆様の力作のほか、聖徳園グループホーム敬愛の皆様の手切り絵の大作、第四中学校マンガイラスト



熱心に作品を見る来場者

ト部有志の楽しい作品も出展していただきました。恒例の手作り作品の展示販売や手芸等手作りワークショップには多くの皆様が立ち寄り、出展者との交流の輪ができていました。五常小学校の皆さんが育てた立派な菊の鉢植えが会場の雰囲気盛り上げ、文化の秋にふさわしい一日となりました。

五常の文化の香を楽しむる行事として皆様と一緒に育てていきたいと考えています。次年度も多くの皆様の出展をお待ちしています。文化祭の準備と運営にご協力をいただいた実行委員の皆様深く感謝申し上げます。

児童が安心して下校するために

あなたも五常っ子見守り隊にご参加を

五常っ子見守り隊はPTAと共同で、五常小学校の児童(五常っ子)の下校時を見守る活動を行っています。依然として、児童をめぐる事件が頻発し、下校時の見守りは地域の安全安心のためにも重要な役割を担っています。現在の活動は次のとおりです。

- ①月曜、水曜日は五常小学校PTAが、火曜、木曜、金曜日は五常っ子見守り隊が児童の見守りを担当。
- ②見守り隊の活動地点は6カ所(8地点)。
- ③参加者は各自治会の防犯委員及び民間交通指導員、校区の青少年育成指導員、ボランティアの方々のほか、コミュニティ協議会役員。
- ④一人の活動は概ね1月に1回、原則として14時50分頃から16時20分頃(地点によって前後します)の1時間30分程度。

通学路に児童を見守る大人がいる事で、子どもたちは安心して、犯罪の抑



児童に「さよなら」と声をかける見守り隊

止にもつながります。子どもたちが安心して下校できる環境づくりに、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。平成18年9月から活動している見守り隊は高齢の方が多く、新たな皆様に参加していただき、見守りを維持・強化したいと考えています。ご参加頂ける方を随時受け付けています。西田(Tel:8528764)までご連絡ください。



↑昨年度の「救命救急訓練」の様子

↓昨年度の「初期消火訓練」参加者の実演



五常校区の安心安全の向上と、いつ発生してもおかしくないと言われてい
る東南海・南海地震などの災害時の対
応力の向上のため、今回で13回目とな
る防災フェスティバルを開催します。
平成28年2月28日(日)の午前9時
頃から避難誘導訓練として各自治会か
ら五常小学校に集合し、10時頃から運
動場において参加・実践型の防災訓練
を予定しています。

**南海トラフ巨大地震に備えて
防災フェスティバル(2月28日)に参加を!**

大災害が発生すると、消防や警察や
市役所も被災することから救助活動の
開始はどうしても遅れてしまいます。
従って、自分の命は自分で守る「自助」
の行動とともに、自分たちの地域は自
分たちで守る「共助」が命を救うこと
となります。阪神淡路大震災において、
家屋の倒壊などによって生き埋めとな
り、その後救出された生存者のうち、
出動した救助隊に救出された人はわず

生き埋めや閉じ込められた際の救助

| 誰が | 割合 (%) | 自助・共助・公助の別 |
|--------|--------|------------|
| 自力で | 34.9 | 自助 66.8% |
| 家族に | 31.9 | |
| 友人・隣人に | 28.1 | 共助 30.7% |
| 通行人に | 2.6 | |
| 救助隊に | 1.7 | 公助 1.7% |
| その他 | 0.9 | |

(日本火災学会：1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告)

編集後記

平成27年もあとわずかになりました。校区の環境はUR跡地の開
発により大きく変貌しようとしています。28年からは有恵会新病院
の工事も開始されます。このような情報を広報紙「五常」で住民の
皆様にお伝えしていきます。来年もよろしくお願ひします。

か2%にすぎません。多くの人は自力
または家族や隣人などの地域住民によ
って救出されました。災害発生時に頼
りになるのは自分、家族、近所の人、
地域の人のです。
多くの皆様に今回の訓練に参加して
いただき、五常校区の共助の力をアッ
プできることを期待しています。

り丘集会所、グリーンタウンC集会所
を詰め所として重点パトロールを行
います。28日には各班はパトロール終了
後、本部に集合し、集約のための意見
交換を行います。
なお、28日には枚方警察署や枚方市
の幹部が激励のために本部に來られま
す。

12月27, 28日は

歳末防犯パトロール

五常校区を事件や事故
のない「安心のまち」と
するため、「私たちのま
ちは 私たちが守る!」を
スローガンに、今年も歳
末防犯パトロールが実施
されます。

枚方市防犯協議会五常
支部では12月27、28日
の午後8時から午後10
時の間、香里ヶ丘さくら
ぎ街集会所に本部を設
置します。27日は本部お
よび松下住宅集会所、みど